

週刊 市議会報告

2012年2月号 号外



子育ても老後も安心
住みつつきたい浦安を

<発行>
日本共産党浦安市議団
市役所内控え室
(議会棟1階) 電話(350)1243

日本共産党



元木美奈子
市議会議員

入船 4-37-14
☎355-8526
minamoton@
jcom.home.ne.jp



市議会議員
みせ麻里

北栄 2-3-16-203
☎354-9269
m5mise@jcom.
home.ne.jp

「TPPへの参加をやめるよう求める」意見書

否決

TPPに対して「参加すべきではない」「慎重に検討すべき」などの意見書可決や決議（昨年9月現在）は、市町村議会では1425件、道県議会では44件にも及び、「参加反対」「慎重」意見が広がっています。
ところが、浦安市議会は……

国のかたちを変えてしまう大問題

TPP交渉参加に向けて政府は、1月17日、交渉参加9カ国との事前協議を開始しました。本交渉入りを前提に、各国が日本に求める参加条件を聞きます。特に米国は牛肉、自動車、郵政で市場開放を求めており、事前協議と言いつつ、「例外なき関税撤廃」などの要求を突きつけてくるとみられます。

地域経済と雇用、内需に大打撃

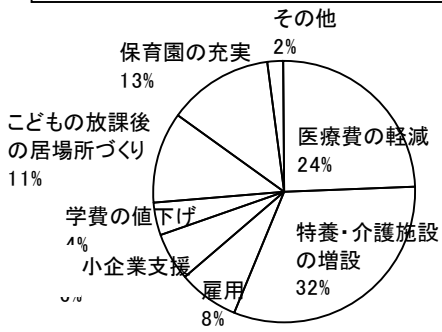
TPPは農林漁業をこわすだけではありません。「非関税撤廃」の名のもとに食の安全・医療、雇用などのルールを壊し、暮らしのあらゆる分野に甚大な被害をもたらします。TPPは、政府や自治体の発注で、外国企業へのいっそうの開放を義務付け、「ただ働き残業」合法化のホワイトカラー・エグゼンプション導入、派遣労働者の一層の拡大など、貧困と格差をいっそう広げるアメリカ型経済を日本に押し付ける突破口です。いますすむべき道は、国民生活応援・内需主導への政治にきりかえ、日本経済の健全な成長とつりあいのとれた発展をはかることです

日本共産党浦安市議団が12月議会で共同提出を働きかけて発議した「TPPへの参加をやめるよう求める意見書」（提出者：美勢麻里議員、賛成者：元木美奈子議員、広瀬明子議員）は5対15で否決されました。

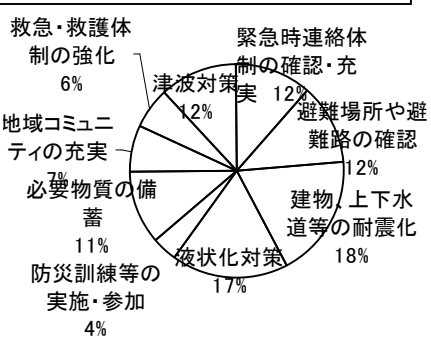
意見書への各会派・議員の態度

賛成	日本共産党	美勢麻里・元木美奈子
	復興浦安	折本ひとみ・柳毅一郎
	無所属	広瀬明子
反対	公明党	秋葉要・田村耕作 中村理香子
	復興浦安	岡本善徳・醍醐誠一 西山幸男・岡野純子
	きらり浦安	辻田明・深作勇・末益 隆志・宮坂奈緒
	みんなの浦安	水野実・芹田由江
	みらい	宝新・西川嘉純 長谷川清司

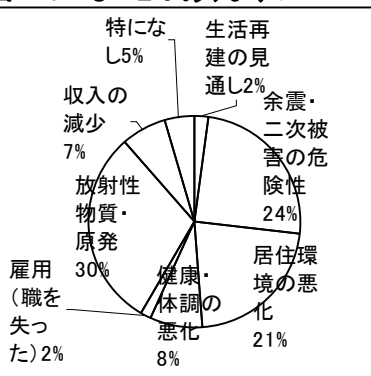
震災被害以外のことについて、浦安市に早急に取り組んで欲しいことはなんですか？



大規模災害に備え、充実させていく必要があるとお考えのことはありますか？



震災に伴い、現在、不安に感じることはありますか？



市内での液状化被害の復興や放射能汚染対策など、待ったなしの課題が山積している中、3月議会では2012年度の予算を審議し決定します。日本共産党はみなさんの声を市政に反映させるために11月にアンケートを実施致しました。1月現在で272名の方から回答を寄せていただきましたので報告いたします。

市政アンケートにご協力ありがとうございます

日本共産党衆議院比例代表南関東ブロック予定候補

国民の利益を守って90年
幅広い人々と共同し政治を動かします



元参議院議員
畑野君枝

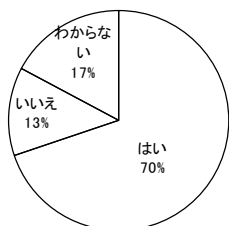


党衆議院議員
志位和夫

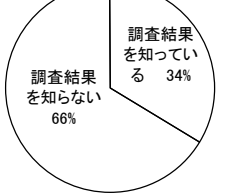
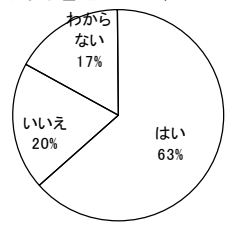
<日本共産党の財源案> 軍事費を1兆円けずり、むだな大型開発を中止することで5兆円。大企業・大資産家へのゆきすぎた減税を見直し、経済力におうじた負担をもとめるなど7兆円。合計12兆円の財源をつくります。

福島原発事故を受けて市内の放射能汚染について、市の調査を始めています。

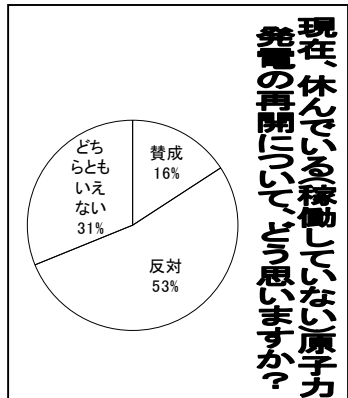
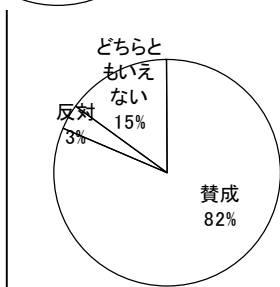
千葉県内には暫定的な独自の安全基準を作り、除染を行なっている自治体があります。浦安でも必要だと思いますか？



人体への影響について 調査結果をご存知ですか？



原子力発電は計画的に自然エネルギーへと転換することについてどう思いますか？



現在休んでいる稼働していない原子力発電の再開にどう思いますか？

